

3 出願資格

本学に出願できる者は、次の(1)～(3)のいずれかに該当し、かつ、平成30年度大学入学選抜大学入試センター試験のうち本学が指定した教科・科目(第1解答科目の指定を含む。19～25ページ参照)を受験した者とし、

- (1) 高等学校(特別支援学校の高等部を含む)又は中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込みの者

※ 上記(3)に該当する者のうち、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者には入学資格を認めず。

本学の個別の入学資格審査により入学資格の認定を受けようとする者は、宮崎大学学生支援部入試課にお問い合わせください。

なお、詳細は本学ホームページ(<http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/exam/require>)にも掲載してありますので、ご参照ください。

4 出願手続

(1) 出願書類[出願書類の記入は、黒のボールペン(又はペン)を使用してください。]

書 類	摘 要
入 学 志 願 票	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の用紙(学部・日程別)を使用してください。 ・記入にあたっては、「17 入学志願票の記入要領及び記入例」(36ページ)及び入学志願票裏面の記入要領を参照してください。 ・該当する「大学入試センター試験成績請求票」を必ず貼付してください。 ・大学入試センター試験受験教科・科目を「大学入試センター試験受験教科・科目の確認欄(38～41ページ)」で必ず確認し、志望する学部・学科課程(コース・専攻)の指定した受験教科・科目すべてを受験していることが確認できたら、「はい」を○で囲んでください。なお、「いいえ」に○が付く者は、出願資格はありませんので、出願書類を受理しません。
受 験 票 ・ 写 真 票	<ul style="list-style-type: none"> ・入学志願票の該当箇所に必要事項を記入し、それぞれに同じ写真(正面上半身無帽(縦4cm×横3cm))で出願以前6か月以内に撮影したものを貼付してください。 ・個別学力検査等で志望する学部・学科課程(コース・専攻)に選択科目がある場合は、入学志願票と受験票に同一の科目が記入されているか、確認してください。 ・入学志願票から切り離さないでください。
検 定 料 振 込 証 明 書 貼 付 台 紙	<ul style="list-style-type: none"> ・下記検定料を納入後、銀行窓口において受領する「C票 検定料振込証明書」を入学志願票の貼付台紙に貼付してください。 ・「B票 振込金額収書」は志願者で大切に保管してください。 ・入学志願票から切り離さないでください。
検 定 料 (17,000円)	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の検定料振込依頼書を使用し、銀行窓口において検定料を納入してください。
調 査 書	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封したものとします。 ・「校長名」及び「記載責任者職氏名」は必ず明記し、押印(写しは不可)してください。 ・出身高等学校等において指導要録が保存年限を超え、調査書を発行できない場合には、その旨を記した証明書、単位修得証明書及び卒業証明書の3つの提出をもって、これに代えることができます。 ・高等学校卒業程度認定試験等に合格した者は当該試験の合格成績証明書をもって代えることができます。ただし、高等学校等での取得単位を有する場合は当該高等学校等の成績証明書を添付してください。 ・廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書又は成績通信簿(写)を提出してください。(注：調査書、成績証明書等は1年以内に発行されたものを提出してください。)
受 験 票 等 送 付 用 封 筒	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の封筒に切手(362円)を貼り、志願者の現住所、氏名、郵便番号を記入してください。
あ て 名 票	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付のあて名票用紙に、合格通知を受け取る際の住所、氏名、郵便番号を記入してください。
履 歴 書 (医学部医学科及び 看護学科のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の用紙により提出してください。 ・高等学校等を既に卒業した者、卒業見込みの者等出願資格に関わらず全員提出してください。 ・併願する場合、前期・後期日程毎に1部ずつ作成し、履歴事項は空白の期間がないように記入してください。
自 己 推 薦 書 (医学部医学科及び 看護学科のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・本要項に添付の用紙により提出してください。 ・前期日程と後期日程に併願する場合は1部作成し、前期日程用の封筒に入れ提出してください。
第 2 志 望 理 由 書	<ul style="list-style-type: none"> ・農学部獣医学科(前期日程)を志望する者で畜産草地科学科を第2志望とする者は、本要項に添付の用紙により提出してください。
英語の資格・検定試験の 成績証明書等	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部(前期日程)を志願する者で当該書類による英語の試験の免除を希望する者及び地域資源創成学部(前期日程)を志願する者で当該書類による英語の試験の加点を希望する者は、29ページ記載の表に掲げる成績証明書等のいずれかを提出してください。
入 学 資 格 認 定 書 (写) (個別の入学資格認定者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・本学が交付した入学資格認定書の写しを提出してください。

(2) 出願方法等

- 1) 出願書類を一括して、本学所定の封筒（裏面のチェック欄を記入）に入れ、厳封のうえ持参又は郵送してください。なお、**郵送の場合は必ず書留速達**としてください。
- 2) 出願書類に不備がある場合には受理しないことがありますので十分注意してください。
- 3) 試験日程グループ間の併願について、「前期日程－前期日程」、「後期日程－後期日程」の併願はできません。
なお、本学においては、「前期日程－後期日程」の併願ができます。その際、それぞれの日程で異なった学部・学科（課程）等を志望することも可能です。

(3) 出 願 先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学学生支援部入試課（事務局棟1階）
電 話 0985-58-7138 F A X 0985-58-2865

(4) 出願受付期間

平成30年1月22日（月）から1月31日（水）17時まで（必着）

- 1) 持参の場合の受付時間は、土曜日及び日曜日を除く8時30分から17時に必着です。
- 2) 郵送の場合は必ず書留速達とし、**期間内必着**（郵送の場合も1月31日（水）17時までに必着のこと）とします。**受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵便事情を考慮して十分余裕をもって発送してください。**

注 意 事 項

- (1) 出願書類受付後の志望学部、志望学科・課程（コース・専攻）、個別学力検査選択科目の変更は認めません。
- (2) 受付後の出願書類は返還しません。
- (3) 出願書類受付後に大学入試センター試験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した者に対しては13,000円を返還します。
- (4) 医学部医学科において、2段階選抜を実施した場合、第1段階選抜の不合格者に対しては13,000円を返還します。
- (5) 検定料が振り込まれていない場合又は検定料が振り込まれていても振り込み済の「**C票 検定料振込証明書**」が入学志願票の検定料振込証明書貼付台紙に貼付されていない場合は出願を受理しません。
- (6) 振り込み済の検定料は、以下の場合を除き、返還しません。
 - ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合
 - ② 検定料を誤って二重に振り込んだ場合

返還請求の方法

検定料返還請求願（様式は問いません。返還請求理由、氏名（フリガナ）、現住所、電話番号、検定料返還先銀行口座（銀行名、支店名、口座種別、口座番号、口座名義（カタカナ））を明記したものを作成し、**必ず「C票 検定料振込証明書」を添付して**、以下へ平成30年3月31日（必着）までに郵送してください。平成30年4月1日以降に申し出られた場合、返還に応じることはできませんのでご了承ください。

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地
宮崎大学財務部財務課出納係 Tel: 0985-58-7122

(5) 障害等のある入学志願者の事前相談

次表のような**障害等があり、受験上の配慮及び修学上の配慮を必要とする者**（教育学部においては、附属学校園及び公立学校での教育実習等に際して配慮が必要と思われる者、医学部においては、附属病院及び関連教育病院等での臨床実習に際して支障があると思われる者、地域資源創成学部においては、インターンシップを含む実践教育に際して支障があると思われる者を含む）は、**出願書類提出前に**宮崎大学学生支援部入試課へ相談してください。

①相談期限

相談期限は、**12月21日（木）まで**とします。

ただし、期限を過ぎている場合又は出願締切後に、不慮の事故のため受験上・修学上の配慮を必要とされる場合については、早急に宮崎大学学生支援部入試課へ連絡してください。

②相談方法

宮崎大学のホームページから相談申請書をダウンロードして、次の内容を記載し、医師の診断書等を添えて提出してください。（郵送可）

- ア 志願者氏名・志望学部・学科・課程（コース・専攻）
- イ 障害等の種類・程度
- ウ 受験上・修学上の配慮を希望する事項
- エ 出身学校でとられていた配慮事項
- オ 日常生活の状況
- カ 住所及び連絡先の電話番号

なお、必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る関係者との面談等を行うこともあります。

※相談申請書ダウンロード先：<http://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/exam/1789-2>

③相談先

〒889-2192 宮崎市学園木花台西1丁目1番地 宮崎大学学生支援部入試課 電話 0985-58-7138 FAX 0985-58-2865
--

区分	障害の程度
①視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
②聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
③肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
④病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
⑤発達障害	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害等のため配慮を必要とするもの
⑥その他	①～⑤の区分以外の者で配慮を必要とするもの

- 備考 1. 視力の測定は、万国式試視力表によるものとし、屈折異常があるものについては、矯正視力によって測定する。
2. 聴力の測定は、日本工業規格によるオーディオメータによる。

5 教育学部、工学部及び農学部における第2志望について

教育学部、工学部及び農学部については、以下のとおり第2志望ができます。「9 (5) 第2志望選抜方法」(28ページ)及び「14 追加合格」(35ページ)も参照してください。

なお、医学部及び地域資源創成学部においては前期日程、後期日程ともに第2志望選抜は行いません。

(1) 教育学部

- 1) 教育学部の前期日程で2/3型入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻、中学校主免専攻及び教職実践基礎コース』を受験する場合、第1志望のコース・専攻に加えて、『』内から別のいずれか1つのコースもしくは専攻を第2志望とすることができます。
- 2) 教育学部の前期日程で理系入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻及び中学校主免専攻』を受験する場合、第1志望の専攻に加えて、『』内から別の専攻を第2志望とすることができます。
- 3) 教育学部の後期日程小論文型入試『学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻及び中学校主免専攻』を受験する場合、第1志望の専攻に加えて、『』内から別の専攻を第2志望とすることができます。
- 4) 第1志望コース・専攻と第2志望コース・専攻が同一の場合又は第2志望コース・専攻が未記入の場合は、第1志望コース・専攻でのみ合否判定します。

(2) 工学部

- 1) 工学部の全学科で前期日程・後期日程とも第2志望ができます。
- 2) 第1志望学科と第2志望学科が同一の場合又は第2志望学科が未記入の場合は、第1志望学科でのみ合否判定します。

(3) 農学部

- 1) 農学部前期日程で獣医学科を第1志望とする場合は、畜産草地科学科を第2志望とすることができます。第2志望は、第1志望学科(獣医学科)で不合格になった場合に、畜産草地科学科において選抜の対象となります。なお、後期日程では、第2志望選抜は行いません。
- 2) 第2志望学科が未記入の場合は、第1志望学科でのみ合否判定します。

6 受験票の交付及び選択科目の確認

- (1) 宮崎大学入学試験受験票は、受付期間終了後本人あてに郵送します。2月14日(水)までに届かない場合は、至急入試課へ照会してください。(医学部医学科は「7 第1段階選抜による結果通知」を参照してください。)
- (2) 申請した選択科目の変更は認めませんので、受験票の「個別学力検査選択科目」欄で再確認してください。
- (3) 個別学力検査受験及び入学手続の際は、**宮崎大学入学試験受験票と大学入試センター試験受験票の両方**が必要です。大切に保管しておいてください。

7 第1段階選抜による結果通知

- (1) 医学部医学科(前期日程・後期日程)において、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、個別学力検査等を適切に行うことが困難な場合には第1段階選抜を行うことがあります。
第1段階選抜は大学入試センター試験の成績により行い、原則として前期日程については募集人員の約6倍、後期日程については募集人員の約10倍までを合格者とし、その合格者に対して個別学力検査等を行います。
大学入試センター試験の利用教科・科目、配点等は学科の前期日程・後期日程に準じます。
- (2) 第1段階選抜の結果は、前期日程・後期日程とも2月7日(水)付けで合格者へは個別学力検査の受験票及び試験日程通知書を、不合格者へはその旨の通知書と検定料一部返還手続の書類を送付します。
- (3) 2段階選抜を実施しない場合は、その旨を2月7日(水)に医学部講義実習棟玄関前掲示板、本学のホームページにおいて公表し、併せて志願者全員へ受験票を送付します。
- (4) 受験票又は通知書等が2月14日(水)までに届かない場合は、至急入試課へ照会してください。

8 選抜方法

入学者の選抜は、大学入試センター試験、個別学力検査等及び調査書の結果等を総合して行います。